

2018（平成30）年度 日本体育協会公認スポーツ栄養士養成講習会 受講の手引き

競 技 名	
受講番号 (受講決定時に通知)	
氏 名	

※講習会参加の際はご持参ください。また、この手引きは資格取得まで保管してください。
※この受講の手引きは日本体育協会のHPからもダウンロード可能です
(トップページ＞スポーツ指導者＞資格をとりたい！＞どんな資格があるの？＞栄養士)



SPORTS
JASA OFFICIAL LICENSE

日本体育協会は、平成30年4月1日から「日本スポーツ協会」に名称を変更いたします

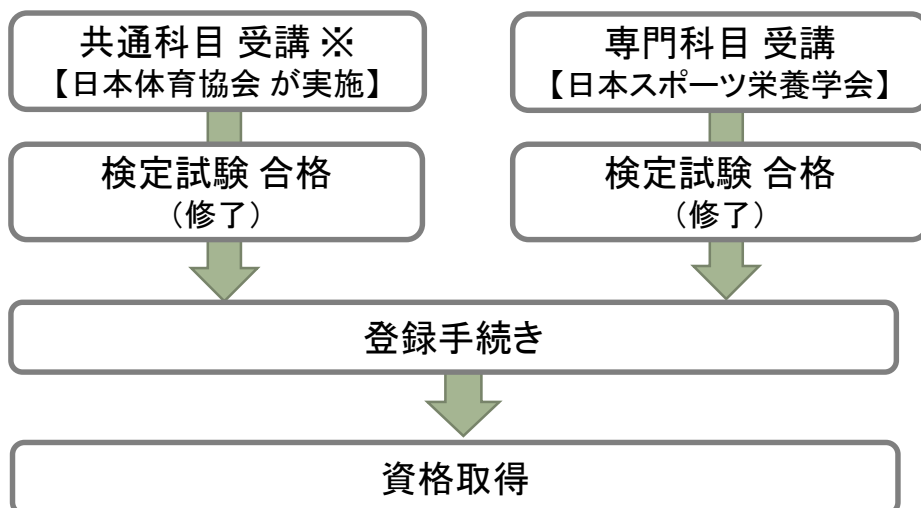
<目次>

受講の流れ	P2
受講の申し込みから資格認定まで	P3
共通科目Ⅱ・Ⅲ集合講習会受講会場一覧／基本日程表	P9
共通科目Ⅱ・Ⅲ集合講習会 会場案内図	P10
共通科目カリキュラム	P12
「受講希望者個人調書」の記入について.....	P14

<養成講習会について>

養成講習会は、日本体育協会が実施する「**共通科目(Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ)**」
日本スポーツ栄養学会が実施する「**専門科目**」で構成されています。

共通科目と専門科目の両方を「修了」し、登録手続きを完了すれば資格を取得できます。



※保健体育一種・専修免許状などをお持ちの方は免除の申請が可能です

「公認スポーツ栄養士」 (メディカル・コンディショニング資格)

役割

地域におけるスポーツ活動現場や都道府県レベルの競技者育成において、スポーツ栄養の知識を持つ専門家として、競技者の栄養・食事に関する自己管理能力を高めるための栄養教育や食事環境の整備に関する支援等を行う。

認定により備えられる知識と能力

- ・スポーツ医・科学に関する専門的知識
- ・スポーツ栄養に関する専門的知識
- ・他の専門職と連携する能力
- ・競技者に対する栄養教育／栄養指導を実践する能力
- ・栄養マネジメントの能力

カリキュラム

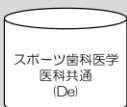
共通科目Ⅰ＋Ⅱ＋Ⅲ:152.5時間(集合講習会と自宅学習により構成)

専門科目:116.5時間以上(集合講習および実技・実習、インターンシップ含む)

メディカル・コンディショニング資格



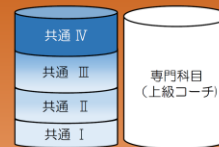
スポーツドクター (Dr)



スポーツデンティスト (De)

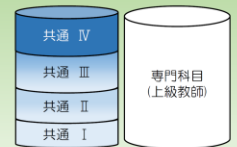
共通Ⅳ

競技別資格



上級コーチ

競技別資格 (教師)



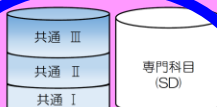
上級教師

共通Ⅲ

メディカル・コンディショニング資格



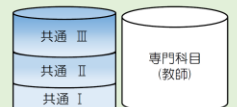
アスレティックトレーナー(AT)



スポーツ栄養士(SD)



コーチ



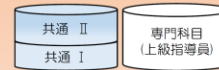
教師

共通Ⅱ

フィットネス資格



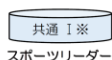
スポーツプログラマー (SP)



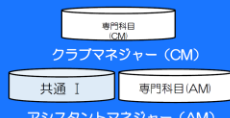
上級指導員

共通Ⅰ

マネジメント資格



スポーツリーダー



アシスタントマネジャー (AM)



ジュニアスポーツ指導員 (Jr)



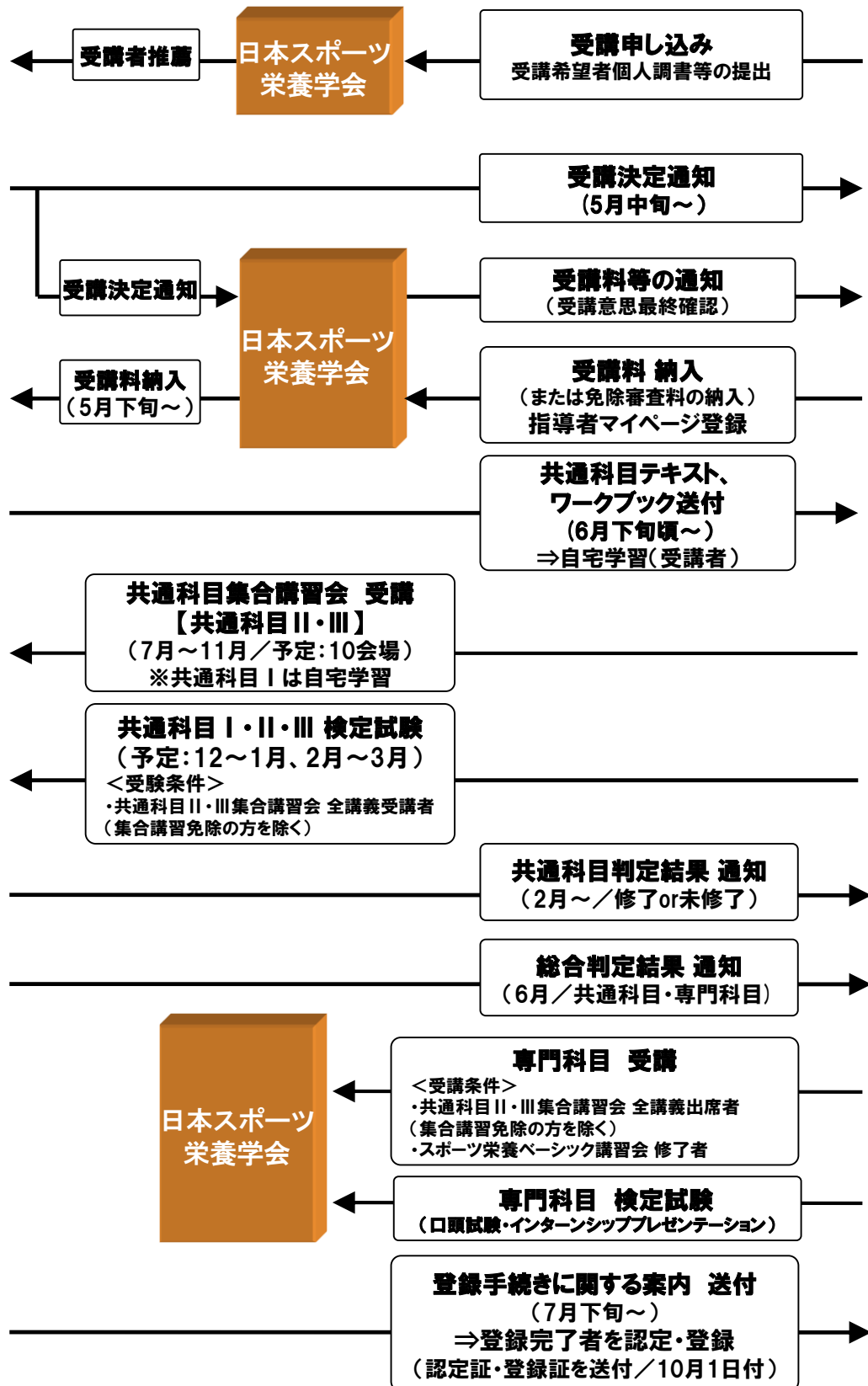
指導員

※スポーツリーダー(通信講座コース)、指導員、ジュニアスポーツ指導員の「共通科目Ⅰ」は、NHK学園による通信講座です

受講の流れ

日本体育協会

受講者



※ 通知時期などについては、この「受講の手引き」作成時点における予定となります。

受講の申し込みから資格認定まで

受講申し込み

受講条件

受講を開始する年の4月1日現在、満22歳以上の管理栄養士で、スポーツ栄養指導の経験がある者または予定のある者のうち、日本体育協会および日本栄養士会が認めた者。

申し込みにあたっては、日本スポーツ栄養学会のHP等にて受講条件の詳細を必ずご確認ください。
※他の日本体育協会公認スポーツ指導者資格講習会との同時受講はできません。

申し込み方法

所定の「受講希望者個人調書」を記入のうえ、
指定期日までに日本スポーツ栄養学会に提出してください
※記入方法については14ページをご確認ください。

提出物

- ・受講希望者個人調書
- ・管理栄養士免許証の写し
- ・共通科目免除証明書の写し(免除申請者のみ、受講決定後の申請は不可)
- ・スポーツ栄養ベーシックコース修了証の写し(修了者のみ)

申し込み期間

2018年3月5日(月)～3月19日(月)【当日消印有効】

提出先

「NPO法人日本スポーツ栄養学会」
〒238-8522 神奈川県横須賀市平成町1-10-1
神奈川県立保健福祉大学栄養学科 鈴木志保子研究室 (TEL:080-3576-5152)

留意事項

提出に際しては、**必ず日本郵便の「レターパックプラス(510円)」をご使用ください。**
品名欄に「公認スポーツ栄養士 受講申込書在中」とご記入ください。
※「受講希望者個人調書」は返却いたしませんので予めご了承ください。

【集合講習および試験の免除申請について(共通科目)】

以下の関連資格等をお持ちの方は、該当する共通科目の集合講習もしくは集合講習と試験両方の免除申請が可能です。詳細は次ページをご確認ください。

- ① 中学または高校の保健体育一種免許状(専修免許状)
- ② スポーツリーダー認定証
- ③ 免除適応コース修了証明書または卒業証明書(対象校・対象学部のみ)
- ④ その他関連資格等

※申し込み後の免除申請は原則できません。必ず申し込み時に申請してください。

※既に公認スポーツ指導者資格(有効期限内)をお持ちの方は、該当の共通科目が自動で免除になります。

※専門科目の免除要件はありません。

【個人情報の取り扱いについて】

- ・受講申し込みにあたり提供いただく個人情報は、公認スポーツ指導者養成団体が共同利用することとし、本養成講習会の運営・管理および諸連絡に使用します。
- ・「スポーツ指導者の活動に関する調査」にて取得した情報は、個人が特定される形での集計・公表はいたしません。
- ・日本体育協会は、本養成講習会における受講管理を業務委託いたします。業務委託にあたっては、本会と委託先の間で個人情報保護に関する覚書を締結し、個人情報の取り扱いについては十分 注意を払っております。
- ・本会個人情報取り扱いについては、日本体育協会HPからご覧いただけます。

トップページ > 個人情報保護方針・特定個人情報基本方針

<http://www.japan-sports.or.jp/privacypolicy/tabid/102/Default.aspx>



共通科目免除概要および受講料

保有資格	共通科目					共通科目 受講料等(税込)	免除申請時 必要書類	備 考
	自宅学習・集合講習				検定試験			
	I	II	III	IV				
(1)公認上級コーチ【有効期限内(4月1日時点)】	免除	免除	免除	免除	I・II・III・IV 免除	0円	登録証(写) ※3	
(2)公認上級教師【有効期限内(4月1日時点)】	免除	免除	免除	免除	I・II・III・IV 免除	0円		
(3)他団体認定の上級教師【有効期限内(4月1日時点)】	免除	免除	免除	免除	I・II・III・IV 免除	3,240円 (免除審査料)		
(4)公認スポーツトレーナー 2級【有効期限内(4月1日時点)】	免除	免除	免除	—	Ⅲのみ 受験必須	3,240円 (免除審査料)	登録証(写) ※3	
(5)公認スポーツトレーナー 1級【有効期限内(4月1日時点)】	免除	免除	免除	—	I・II・III 免除	3,240円 (免除審査料)		
(6)公認コーチ(他競技)【有効期限内】	免除	免除	免除	—	I・II・III 免除	0円		
(7)公認教師【有効期限内(4月1日時点)】	免除	免除	免除	—	I・II・III 免除	0円		
(8)公認フィットネストレーナー(SP2種)【有効期限内(4月1日時点)】	免除	免除	免除	—	I・II・III 免除	0円		
(9)公認アスレティックトレーナー(AT)【有効期限内(4月1日時点)】	免除	免除	免除	—	I・II・III 免除	0円		
(10)公認スポーツ栄養士【有効期限内(4月1日時点)】	免除	免除	免除	—	I・II・III 免除	0円		
(11)他団体認定の教師【有効期限内(4月1日時点)】	免除	免除	免除	—	I・II・III 免除	3,240円 (免除審査料)		
(12)免除適応コース修了証明書(共通 I・II・III) 保有者	免除	免除	免除	—	I・II・III 免除	0円		
(13)以下の資格の受講歴がある者で、共通科目 I・II・III 修了者 公認コーチ／教師(C・B級含む)／アスレティックトレーナー／スポーツ栄養士	免除	免除	免除	—	I・II・III 免除	0円		
(14)中学校教諭または高等学校教諭の保健体育免許状保有者(一種・専修) 【有効期限は問いません】 ※1	集合講習 免除	集合講習 免除	集合講習 免除	—	免除なし (受験必須)	16,640円		
(15)公認上級指導員【有効期限内(4月1日時点)】	免除	免除	—	—	I・II 免除	19,440円	登録証(写) ※3	
(16)公認スポーツプログラマー【有効期限内(4月1日時点)】	免除	免除	—	—	I・II 免除	19,440円		
(17)レクリエーションコーディネーター(H12年度以前取得者)【有効期限内】 ＜日本レクリエーション協会＞	免除	免除	—	—	I・II 免除	19,440円		
(18)健康運動指導士【有効期限内】 ＜健康・体力づくり事業財団＞	免除	免除	—	—	I・II 免除	19,440円	登録証(写)	共通科目 I・II・III の テキスト・ワークブックを お送りします
(19)免除適応コース修了証明書(共通 I・II) 保有者	免除	免除	—	—	I・II 免除	19,440円	修了証明書(写)	
(20)スポーツリーダー(スポーツ少年団認定員を含む)	免除	—	—	—	I 免除	19,440円	認定証(写)	共通科目 I・II・III の テキスト・ワークブックを お送りします
(21)公認指導員【有効期限内(4月1日時点)】	免除	—	—	—	I 免除	19,440円	登録証(写) ※3	
(22)公認ジュニアスポーツ指導員【有効期限内(4月1日時点)】	免除	—	—	—	I 免除	19,440円		
(23)公認アシスタントマネジャー【有効期限内(4月1日時点)】	免除	—	—	—	I 免除	19,440円		
(24)公認クラブマネジャー【有効期限内(4月1日時点)】	免除	—	—	—	I 免除	19,440円		
(25)野外活動指導者(ディレクター1級)【有効期限内】 ＜日本オリエンテーリング協会＞	免除	—	—	—	I 免除	19,440円	登録証(写)	
(26)レクリエーションコーディネーター(H13年度以降取得者)【有効期限内】 ＜日本レクリエーション協会＞	免除	—	—	—	I 免除	19,440円		
(27)免除適応コース承認校(分類A・B) 卒業生 (H17年度以降) ※2	免除	—	—	—	I 免除	19,440円	卒業証明書(写)	

※1 共通科目 II・III 集合講習会の受講はできません。受講を希望される場合は免除申請をせずにお申し込みのうえ、通常の受講料をお支払いください。

※2 詳細は日体協HP「免除適応コース承認校(分類A・B) 卒業生に対する免除対応について」をご覧ください。(トップページ)スポーツ指導者資格をとりた！>学校でも資格をとれます！)

※3 マイページから申し込みの場合は自動処理されますので添付は不要です

【複数の免除申請を組み合わせることも可能です】例：保健体育免許状で共通 I・II・IIIの集合講習免除、さらにスポーツリーダー認定証で共通 I は試験も免除



平成16(2004)年度以前の「免除適応コース修了証明書」をお持ちの方

「免除適応コース修了証明書」の種類	共通科目					共通科目 受講料(税込)
	自宅学習・集合講習				検定試験	
	I	II	III	IV		
(1)C級スポーツ指導員／少年スポーツ指導員	免除	—	—	—	I 免除	19,440円
(2)C・B級スポーツ指導員／スポーツプログラマー／ 少年スポーツ指導員／少年スポーツ上級指導員	免除	免除	—	—	I・II 免除	19,440円
(3)C級教師／C級コーチ／フィットネストレーナー	免除	免除	免除	—	I・II・III 免除	0円
(4)C・B級教師／C・B級コーチ／アスレティックトレーナー／フィットネストレーナー	免除	免除	免除	—	I・II・III 免除	0円
(5)C級コーチ	免除	免除	免除	—	I・II・III 免除	0円
(6)C・B級コーチ／アスレティックトレーナー	免除	免除	免除	—	I・II・III 免除	0円
(7)C級スポーツ指導員・少年スポーツ指導員・スポーツプログラマー I 期 共通科目修了証明書	免除	—	—	—	I 免除	19,440円
(8)C・B級コーチ共通科目修了証明書	免除	免除	免除	—	I・II・III 免除	0円 4

受講者の決定(5月中旬～)

日本スポーツ栄養学会から推薦された受講希望者の関係書類、免除申請内容を確認後、受講決定者へ以下の書類を送付いたします。

※受講条件を満たさない場合は、受講決定に至らないこともありますのでご了承ください。

送付物(予定)

- (1) 受講決定通知(共通科目集合講習会の受講会場ほか)
- (2) 共通科目集合講習会 受講会場一覧・基本日程表
- (3) 受講決定取り下げ届
- (4) 受講料の納入について
- (5) 指導者マイページ利用マニュアル

※会場定員とシステム処理の都合上、共通科目集合講習会は必ずしも第1希望の会場とならない場合がありますので予めご承知おきください。

※集合講習会は原則全ての講義を同一会場で受講いただきます。部分受講はできません。

受講有効期間について

受講有効期間は**5年間**です。

有効期間内に共通科目、専門科目の講習会を受講し、検定試験に合格する必要があります。

有効期間内に修了できなかった場合は、受講資格を失い、受講実績も取り消しとなります。

受講有効期間内に受講を辞退される場合は、日本スポーツ栄養学会にご連絡ください。

受講料の納入

日本スポーツ栄養学会からの案内に従い、受講料を納入してください。

※金額(免除内容)、納入方法、納入期限については同学会にご確認ください。

※指定の期日までに受講料の納入がない場合は、受講取り消しとなります。

共通科目(Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ)

一部免除の方を含む

19,440円(税込)

保健体育一種免許状・専修免許状をお持ちの方

16,640円(税込)

公認スポーツトレーナー2級・1級または
他団体認定教師・上級教師資格をお持ちの方

3,240円(税込)

共通科目Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳの集合講習と試験が免除の方

0円



専門科目

19,440円(税込)

※スポーツ栄養ベーシック講習会受講料を除く

(再試験受験料は別途徴収)

口頭試験: 15,000円+税

プレゼンテーション: 30,000円+税

受講決定の取り下げを希望される場合

受講決定通知に同封の「受講決定取り下げ届」にて必ずご連絡ください。

なお、受講料納入後に取り下げても返金はいたしませんので予めご承知おきください。

共通科目Ⅰ・Ⅱ・Ⅲテキストおよびワークブックの送付(6月下旬頃～)

受講料の納入確認後、受講決定者に共通科目テキストおよびワークブックを送付いたします。
(共通科目Ⅰ・Ⅱ・Ⅲの集合講習と検定試験の両方が免除の方には送付いたしません)

テキストおよびワークブックは、日本スポーツ栄養学会から日本体育協会に受講料が納入されてからの発送となります。受講料を日本スポーツ栄養学会にお支払いだいてから発送・到着までにお時間をいただく場合がありますので、予めご了承ください。

※ 共通科目集合講習会の受講にあたっては、可能な限りテキスト・ワークブックに目を通したうえで臨んでください。なお、ワークブックに解答や解説等はございません。ご質問は集合講習会時に講師に直接お尋ねください。

共通科目Ⅱ・Ⅲ集合講習会の受講(7月～11月／予定:10会場)

集合講習会は原則5日間の日程となっております。

1日目:共通科目Ⅱの内容／2日目～5日目:共通科目Ⅲの内容

※共通科目Ⅰは自宅学習となります

**講義開始後20分以上の遅刻および早退は講義欠席とみなし、
当該講義を他の会場にて別途受講いただきますのでご注意ください。**

なお、公共交通機関の遅れによる場合はこの限りではありません。

(公共交通機関が遅延した場合は、必ず遅延証明書をお持ちください)

共通科目免除内容と集合講習会の受講について

免除内容	集合講習会の受講
共通Ⅰ	1日目からご参加ください
共通Ⅰ・Ⅱ	2日目からご参加ください(1日目の出席は不要です)
共通Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 集合講習	※中学または保健体育一種免許状(専修免許状)保有者 集合講習会への出席は不要です(共通科目検定試験は受験必須)

持ち物

- (1) 受講決定通知
- (2) 共通科目Ⅰ・Ⅱ・Ⅲテキストおよびワークブック
- (3) 筆記用具
- (4) 上着(冷房対策で必要になることがあります)

受講会場の変更を希望される場合

受講決定通知時にご連絡する所定の方法にて事前に必ずご連絡ください。

※ やむを得ず講習会を欠席し、別会場での受講を希望される場合も同様にご連絡ください。

※ 本年度受講されなかった方には、3月頃に次年度の開催案内を、原則マイページ登録アドレス宛にご連絡いたします。

その他

交通・宿泊については自己手配・自己負担となります。(宿泊先の斡旋はしていません)
お車でのご来場はご遠慮ください。

共通科目Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ検定試験(12月～1月／2月～3月)

受験条件

共通科目Ⅱ・Ⅲ集合講習会の全ての講義を受講した方
(保健体育教諭免許状により、共通科目Ⅰ・Ⅱ・Ⅲの集合講習免除の方を除く)

申し込み方法

共通科目Ⅱ・Ⅲ集合講習会にてご案内いたします。
※集合講習免除の方には別途ご案内いたします

開催時期・会場(予定)

- ①2018年12月～2019年1月
(札幌／仙台／東京／名古屋／大阪／広島／福岡)
②2019年2月～3月
(東京／大阪)

※あくまでも予定ですので、上記の時期・会場から変更する場合があります。
※原則、会場は各市の主要駅から徒歩圏内の場所で調整予定です。
※①の試験で不合格になった場合は、②の受験が可能です。
※受験会場の確定通知は、原則マイページ登録アドレス宛にご連絡いたします。

検定試験問題出題内容

共通科目Ⅰ・Ⅱ・Ⅲテキストに基づき出題されます。

試験方式・配点等

四肢択一のマークシート方式です。受験科目区分ごとの配点等は下表の通りです。

受験科目区分	配分			合計	合格基準 (総得点／満点)
	共通Ⅰ (1時間)	共通Ⅱ (1時間)	共通Ⅲ (2時間)		
共通科目Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	50問	50問	100問	200問	120点以上／200点
共通科目Ⅱ・Ⅲ	—	50問	100問	150問	90点以上／150点
共通科目Ⅲ	—	—	100問	100問	60点以上／100点

試験結果

日本体育協会から受講者へ直接通知いたします(2月～)

【専門科目集合講習会および検定について】

専門科目集合講習会の開催案内は、日本スポーツ栄養学会から送付されます。
開催期間等の詳細については、日本スポーツ栄養学会にお問い合わせください。
※共通科目集合講習会と日程が重複する場合がありますのでご注意ください。

専門科目の判定は日本スポーツ栄養学会が行い、日本栄養士会での審査を経て日本体育協会に報告されます。成績結果は、日本スポーツ栄養学会から受講者へ直接通知いたします。

総合判定結果通知(6月)

共通科目、専門科目の検定結果(修了状況)を通知します。
 ※原則マイページ登録アドレス宛にご連絡する予定です。

		共通科目(日本体育協会)		
		修了	未修了	未受講
専門科目(日本スポーツ栄養学会)	修了	登録手続きに関する案内をお送りします	<共通科目Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ> 次年度以降に 検定試験を受験してください	3月頃に次年度の受講案内をお送りします
	未修了	<専門科目> 日本スポーツ栄養学会へ ご確認ください	<共通科目Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ> 次年度以降に 検定試験を受験してください	<共通科目Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ> 3月頃に次年度の 受講案内をお送りします
	未受講		<専門科目> 日本スポーツ栄養学会へ ご確認ください	<専門科目> 日本スポーツ栄養学会へ ご確認ください

登録手続きに関する案内 送付(7月下旬～)

共通科目と専門科目両方を修了された方に登録手続きに関する案内をお送りします。

【登録料(4年間)】

<初回登録時>

18,000円(基本登録料:10,000円+資格別登録料:5,000円+初期登録手数料:3,000円)

<4年後の資格更新時>

15,000円(基本登録料:10,000円+資格別登録料:5,000円)

※詳細については、「登録手続きに関するご案内」をご確認ください。

※手続きを完了されないと、認定・登録されませんのでご注意ください。

【資格認定・登録】

所定の期日までに手続きを完了された方を、当該年**10月1日付**で資格認定・登録し、日本体育協会から「認定証」と「登録証」をお送りします。

資格の有効期間は**4年間**です。

資格を更新するためには、有効期限を迎える6ヶ月前までに本会または日本栄養士会が定める研修を受講することが義務付けられています。

※義務研修を受講されていない場合、資格の更新はできず、失効することとなります。

共通科目Ⅱ・Ⅲ集合講習会 受講会場一覧

都市	会場番号	期	日	会場
東京	第 1 会場	7月27日(金)	～ 7月31日(火)	ベルサール神田 〒101-0053 東京都千代田区神田美土町7 Tel: 03-5281-3053
	第 2 会場	8月16日(木)	～ 8月20日(月)	KFCホール 〒136-0075 東京都墨田区横網1-6-1 Tel: 03-5610-5801
	第 3 会場	9月21日(金)	～ 9月25日(火)	ベルサール神保町アネックス 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-36-1 Tel: 03-3346-1396
	第 4 会場	10月18日(木)	～ 10月22日(月)	ベルサール九段 〒102-0073 東京都千代田区九段北1-8-10 Tel: 03-3261-5014
	第 5 会場	調整中(確定次第、日本体育協会HPに掲載いたします) ※3日間、2日間の2回に分けての実施を予定しております		
名古屋	第 6 会場	11月2日(金)	～ 11月6日(火)	TKP名古屋駅前カンファレンスセンター 〒450-0002 愛知県名古屋市 中村区名駅2-41-5 CK名駅前ビル Tel: 052-569-5020
大阪	第 7 会場	8月11日(土)	～ 8月15日(水)	ホテルマイステイズ新大阪カンファレンスセンター 〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島6-2-19 Tel: 06-6302-5571
	第 8 会場	8月31日(金)	～ 9月4日(火)	ホテルマイステイズ新大阪カンファレンスセンター 〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島6-2-19 Tel: 06-6302-5571
福岡	第 9 会場	7月22日(日)	～ 7月26日(木)	TKPガーデンシティ博多新幹線口 〒812-0012 福岡県福岡市博多区博多駅中央街5-14 Tel: 092-432-7250
	第 10 会場	10月28日(日)	～ 11月1日(木)	TKPガーデンシティ博多新幹線口 〒812-0012 福岡県福岡市博多区博多駅中央街5-14 Tel: 092-432-7250

※ 集合講習会は原則全ての講義を同一会場で受講いただきます。部分受講はできません。

共通科目Ⅱ・Ⅲ集合講習会 基本日程表(予定)

時刻	共通科目Ⅱ 第1日目	共通科目Ⅲ 第2日目	共通科目Ⅲ 第3日目	共通科目Ⅲ 第4日目	共通科目Ⅲ 第5日目	時刻
9:00		9:00～11:00	9:00～11:00	9:00～13:00	9:00～13:00	9:00
9:30	9:30～10:00 受付	指導者の役割Ⅱ①(2h) ・プレーヤーと指導者の望ましい関係 ・ミーティングの方法	身体のおくみと働き①(2h) ・運動器のおくみと働き	スポーツ指導者に必要な医学的知識Ⅱ (内科:4h) ・アスリートの健康管理 ・アスリートの内科的障害と対策 ・スポーツによる精神障害と対策 ・特殊環境下での対応 ・ドーピング防止	トレーニング論Ⅱ①(4h) ・トレーニング理論とその方法 ・トレーニング計画とその実際	9:30
10:00	10:00 オリエンテーション 10:10 協賛社情報提供 10:40 指導者制度ガイダンス					10:00
10:50	休憩 10:50～11:00					10:50
11:00	11:00～13:00	11:00～12:00	休憩 11:00～11:10			11:00
11:10	社会の中のスポーツ(2h) ・社会の中のスポーツ ・我が国のスポーツの発展	指導者の役割Ⅱ②(1h) ・スポーツ指導における暴力問題	11:10～13:10			11:10
12:00		<休憩> 12:00～13:00	身体のおくみと働き②(2h) ・呼吸循環器系の働きとエネルギー供給 ・スポーツバイオメカニクスの基礎			12:00
13:00	<休憩> 13:00～14:00	13:00～15:00	<休憩> 13:10～14:10	<休憩> 13:00～14:00	<休憩> 13:00～14:00	13:00
13:10		アスリートの栄養・食事(2h) ・アスリートの栄養摂取と食生活				13:10
14:00	14:00～16:00		14:10～16:10	14:00～16:00	14:00～18:00	14:00
14:10	スポーツと法(2h) ・スポーツ事故における ・スポーツ指導者の法的責任 ・スポーツと人権	休憩 15:00～15:10	競技者育成のための指導法①(2h) ・競技力向上のためのチームマネジメント ・競技向上のための情報とその活用	スポーツ指導者に必要な医学的知識Ⅱ (外科:2h) ・アスリートの外傷・障害と対策		14:10
15:00		15:10～18:10				15:00
15:10						15:10
16:00	休憩 16:00～16:10	スポーツの心理Ⅱ(3h) ・メンタルマネジメント ・リラクゼーション ・イメージトレーニング ・集中力のトレーニング ・指導者のメンタルマネジメント ・心理的コンディショニング ・あがり、スランプの克服 ・指導者のメンタルマネジメント	16:20～19:20	休憩 16:00～16:10	トレーニング論Ⅱ②(4h) ・体力テストとその活用 ・スキルの獲得とその獲得過程	16:00
16:10	16:10～19:10			16:10～18:10		16:10
16:20						16:20
17:10	スポーツの心理Ⅰ(3h) ・スポーツと心 ・スポーツにおける動機づけ ・コーチングの心理		競技者育成のための指導法②(3h) ・トップアスリートを育てるために ～指導者が持つべき視点～ ・トップアスリート育成・強化の方法とその評価 ※指導者の役割Ⅱ「世界の頂点をめざすアスリートの育成・強化の在り方と指導者の役割」を含む	18:10～18:30 検定試験に関する説明		17:10
17:20						17:20
18:00						18:00
18:10						18:10
18:30						18:30

※第1日目の講義は共通科目Ⅱとなります。共通科目Ⅰ・Ⅱが免除の方は、1日目の開講式・オリエンテーション・講義に出席する必要はありません。2日目より受講ください。
※共通科目Ⅰが免除の方は、講習会受講免除はありません。1日目から受講ください。
※第5日目は、講義終了後に事務連絡を、その後解散となります。
※原則として基本日程通りに講義は進みますが、講義の進行状況により若干前後する場合があります。遅刻・早退は講義欠席と同様に扱います。
(注)この基本日程表は予定のため、変更になる場合がございます。

共通科目Ⅱ・Ⅲ集合講習会 会場案内図

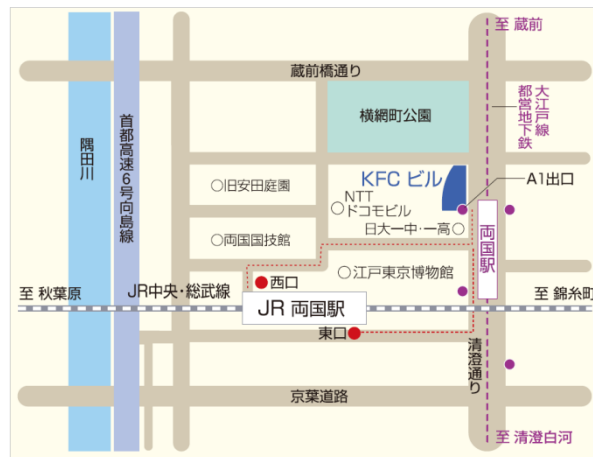
第1・第2会場(東京)「ベルサル神田」

住所	〒101-0053 東京都千代田区神田美土代町7 住友不動産神田ビル2・3F
交通	「小川町駅」JB6出口徒歩2分(新宿線) 「新御茶ノ水駅」JB6出口徒歩2分(千代田線) 「淡路町駅」A6出口徒歩3分(丸ノ内線) 「神田駅」北口徒歩7分(JR線) 「神田駅」4番出口徒歩7分(銀座線) 「大手町駅」C1出口徒歩8分(半蔵門線、丸ノ内線、東西線、三田線、千代田線)
TEL	03-5281-3053



第2会場(東京)「KFCホール」

住所	〒136-0075 東京都墨田区横網1-6-1
交通	都営地下鉄大江戸線「両国駅」A1出入口に直結 JR中央・総武線「両国駅」東口より徒歩約6分 JR中央・総武線「両国駅」西口より徒歩約7分
TEL	03-5610-5801



第3会場(東京)「ベルサル神保町アネックス」

住所	〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-36-1 住友不動産千代田ファーストウイング1F
交通	「神保町駅」A2番出口徒歩2分(半蔵門線・新宿線・三田線) 「九段下駅」5番出口徒歩5分(東西線・半蔵門線・新宿線) 「水道橋駅」西口徒歩7分(JR線) 「飯田橋駅」A2出口徒歩12分(JR線・有楽町線・南北線・大江戸線)
TEL	03-3346-1396



第4会場(東京)「ベルサル九段」

住所	〒102-0073 東京都千代田区九段北1-8-10 住友不動産九段ビル3・4F
交通	「九段下駅」7番出口徒歩3分(東西線) 「九段下駅」5番出口徒歩3分(半蔵門線・新宿線) 「神保町駅」A2出口徒歩7分(半蔵門線・新宿線・三田線) 「飯田橋駅」東口徒歩10分(JR線) 「水道橋駅」A2出口徒歩10分(三田線)
TEL	03-3261-5014



共通科目Ⅱ・Ⅲ集合講習会 会場案内図

第5会場(東京)「調整中」

住所	調整中
交通	
TEL	
調整中	

第6会場(名古屋)「TKP名古屋駅前カンファレンスセンター」

住所	〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅2-41-5 CK20名駅ビル
交通	JR東海道本線 名古屋駅 桜通口 徒歩5分 名古屋市営桜通線 名古屋駅 1出口 徒歩3分 名古屋市営東山線 名古屋駅 1出口 徒歩3分 名鉄名古屋本線 名鉄名古屋駅 徒歩5分 JR関西線 名古屋駅 桜通口 徒歩5分 JR東海 中央線 名古屋駅 桜通口 徒歩5分
TEL	052-569-5020



第7・8会場(大阪) 「ホテル新大阪コンファレンスセンター(旧チサンホテル新大阪)」

住所	〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島6-2-19
交通	JR新大阪駅より徒歩約5分 地下鉄御堂筋線新大阪駅(7番出口)より徒歩約5分 地下鉄御堂筋線西中島南方駅(1番出口)より徒歩約5分
TEL	06-6302-5571



第9・第10会場(福岡) 「TKPガーデンシティ博多新幹線口」

住所	〒812-0012 福岡県福岡市博多区博多駅中央街5-14 福さ屋本社ビル
交通	JR鹿児島本線 博多駅 筑紫口 徒歩1分 福岡市地下鉄空港線 博多駅 筑紫口 徒歩1分
TEL	092-432-7250



共通科目カリキュラム

	科目名	内容	時間数		
			集合	自宅学習	計
共通科目Ⅰ	文化としてのスポーツ	スポーツの概念と歴史	0	3.75	3.75
		文化としてのスポーツ			
	指導者の役割Ⅰ	スポーツ指導者とは	0	5	5
		スポーツ指導者の倫理			
		指導者の心構え・視点			
		世界の舞台をめざすアスリートの発掘・育成の重要性と指導者の役割			
	トレーニング論Ⅰ	体力とは	0	3.75	3.75
		トレーニングの進め方			
		トレーニングの種類			
	スポーツ指導者に必要な 医学的知識Ⅰ	スポーツと健康	0	7.5	7.5
		スポーツ活動中に多いケガや病気			
		救急処置			
	スポーツと栄養	スポーツと栄養	0	2.5	2.5
	指導計画と安全管理	指導計画の立て方	0	3.75	3.75
		スポーツ活動と安全管理			
	ジュニア期のスポーツ	発育発達期の身体的特徴、心理的特徴	0	5	5
		発育発達期に多いケガや病気			
		発育発達期のプログラム			
	地域におけるスポーツ振興	地域におけるスポーツ振興方策と行政のかかわり	0	3.75	3.75
		総合型地域スポーツクラブの必要性和社会的意義			
		地域におけるスポーツクラブとしての「スポーツ少年団」			
			0	35	35

	科目名	内容	時間数		
			集合	自宅学習	計
共通科目Ⅱ	社会の中のスポーツ	社会の中のスポーツ	2	3	5
		我が国のスポーツプロモーション			
	スポーツと法	スポーツ事故におけるスポーツ指導者の法的責任	2	3	5
		スポーツと人権			
	スポーツの心理Ⅰ	スポーツと心	3	4.5	7.5
		スポーツにおける動機づけ			
		コーチングの心理			
	スポーツ組織の運営と事業	総合型地域スポーツクラブの育成と運営	0	10	10
		スポーツ組織のマネジメントと事業のマーケティング			
		スポーツ事業のプロモーション			
	対象に合わせたスポーツ指導	中高年者とスポーツ	0	7.5	7.5
		女性とスポーツ			
		障害者とスポーツ			
			7	28	35

	科目名	内容	時間数		
			集合	自宅学習	計
共通科目Ⅲ	指導者の役割Ⅱ	プレーヤーと指導者の望ましい関係	3	4.5	7.5
		ミーティングの方法			
		世界の頂点をめざすアスリートの育成・強化の在り方と指導者の役割			
	アスリートの栄養・食事	アスリートの栄養摂取と食生活	2	3	5
	スポーツの心理Ⅱ	メンタルマネジメントとは	4	6	10
		リラクセーション			
		イメージトレーニング			
		集中力のトレーニング			
		心理学コンディショニング			
		あがり、スランプの克服			
		指導者のメンタルマネジメント			
	身体のしくみと働き	運動器のしくみと働き	4	6	10
		呼吸循環器系の働きとエネルギー供給			
		スポーツバイオメカニクスの基礎			
	トレーニング論Ⅱ	トレーニング理論と方法論	8	12	20
		トレーニング計画とその実際			
		体力テストとその活用			
		スキルの獲得とその獲得過程			
	競技者育成のための指導法	トップアスリートを育てるために～指導者が持つべき視点～	4	6	10
		トップアスリート育成・強化の方法とその評価			
		競技力向上のためのチームマネジメント			
		競技力向上のための情報とその活用			
	スポーツ指導者に必要な 医学的知識Ⅱ	アスリートの健康管理	8	12	20
		アスリートの内科的障害と対策			
		アスリートの外傷・障害と対策			
		アスレティック・リハビリテーションとトレーニング計画			
		コンディショニングの手法			
スポーツによる精神障害と対策					
特殊環境下での対応					
ドーピング防止					
			33	49.5	82.5

<上級コーチ・上級教師のみ>

	科目名	内容	時間数		
			集合	自宅学習	計
共通科目Ⅳ	トップアスリートを取り巻く 諸問題	トップアスリートへの科学的サポート	14	6	20
		海外遠征の諸問題とその対応			
		国際競技力向上のための環境			
		情報戦略			
		競技者を取り巻く新しい環境と適切な対応			
	指導能力を高めるための スキルアッププログラム	コミュニケーション・スキル	8	12	20
		プレゼンテーション・スキル			
			22	18	40

「受講希望者個人調書」の記入について

手引きを熟読し、講習会の内容・流れを十分ご理解・ご了承の上、お申込みください。

【受講希望者個人調書記入に際しての留意事項】

- ① ワードのファイルを利用して作成する場合には、調書は予め2ページで作成されていますので、項目や項目ごとの設定を変更しないでください。記載に際し、文字の大きさを9ポイント以上としてください。記入漏れ、設定が変更されている調書は、受け付けないこともありますので、ご注意ください。手書きの場合は、楷書でご記入ください。
- ② 共通科目の受講を希望する会場の会場番号をご記入ください。なお、会場の収容能力等によりご希望に添えない場合もありますので、必ず第2希望までご記入ください。
※ 保健体育免許状で集合講習免除を申請する場合は、会場番号の欄にいずれも「保体」と記入してください。
- ③ 共通科目免除申請については、4ページの免除概要及び受講料をご確認ください。なお、共通科目免除を申請される方は、必ず免除証明書類の写しを添付してください。また、日本体育協会公認スポーツ指導者として既に登録されている方は、該当指導者資格の登録番号・登録有効期限を必ずご記入ください。
- ④ 推薦書等の別添書類は受け付けません。調書に同封されていた場合には、受け付けた時点で破棄させていただきます。
- ⑤ 調書の署名欄は、自署でご記入ください。
- ⑥ 必要事項の記入及び書類の整備（受講の手引き 3P 参照）ができましたら、**必ず日本郵便『レターパック 510』を使用し（レターパックライトは使用不可）**、下記送付先へお送りください。なお、送付いただいた受講 希望者調書等各種書類につきましては、返還いたしませんので予めご了承ください。

【送付先】 「NPO 法人日本スポーツ栄養学会」

〒238-8522 神奈川県横須賀市平成町 1-10-1

神奈川県立保健福祉大学栄養学科 鈴木志保子研究室（TEL:080-3576-5152）

【申込期間】 2018 年 3 月 5 日(月)～ 3 月 19 日(月)

※ 当日消印有効

※ 申込期間外の消印で到着した書類(免除書類含む)は一切受け付けません。

2018(平成 30)年度公認スポーツ栄養士養成講習会 受講希望者個人調書

※記入漏れがある場合や設定が変更された調書は受け付けませんので十分ご注意ください。

※推薦書等の別添書類は受け付けません(同封されていても破棄させていただきます)。

ふりがな			性 別	生年月日	
氏 名			男 ・ 女	西暦 年 月 日	満 才 (4月1日時点)
連絡先 ※住所は都道府県 から記載ください	〒 ー		TEL		
			FAX		
			携帯番号		
メール(携帯以外)			携帯アドレス		
勤 務 先 部署名			勤務先 TEL		
			勤務先 FAX		
			勤務先メール		
日中連絡のとれる 連絡先(携帯可)					
共通科目受講希望会場 ※保健体育免許状で集合講習免除を申請する場合は、 会場番号の欄にいずれも「保体」と記入してください。			第 1 希望会場番号【記入必須】		第 2 希望会場番号【記入必須】
			会場番号	第 会場	第 会場
最終学歴			西暦	年 月	卒業 ・ 修了
日本スポーツ栄養学会 (いずれかに○) 会員はNo.必ず記載すること	会員番号:		管理栄養士免許状 ※写し提出		有 ・ 無
	非会員				免許番号:
日本栄養士会 (いずれかに○)	会員番号:		スポーツ栄養ベーシック コース講習会		修了 ・ 未修了
	非会員				
合格者情報(氏名・資格名・所属都道府県)の掲載・提供について 日体協 HP 並びに報道機関各社への情報掲載・提供を			了承する ・ 了承しない		

携帯アドレスは、講習会や検定試験開催期間中などにおいて、
災害発生の際携帯電話の通話ができなくなった場合に連絡するためのものであり、通常の連絡で使用することはありません。

免除申請(共通科目)	申請する ・ 申請しない
免除要件(該当するものに○)	
日体協公認スポーツ指導者(資格有効)	
資格名:	登録番号(7桁): 有効期限: 年 月
免除適応コース共通科目修了証明書 取得者	
その他()	

※免除申請者は、必ず免除証明書類の写しを貼付してご提出ください。貼付のない免除申請は認められません。

※複数の免除申請を組み合わせる場合は、「その他」に具体的に記入してください。

※中学校教諭または高等学校教諭の保健体育免許状(一種・専修)保有者は、共通科目Ⅰ～Ⅲの集合講習が免除となります。

共通科目検定試験は受験必須です。共通科目の免除に関する詳細については、「受講の手引き」をご確認ください。

公認スポーツ栄養士養成講習会 過去の受講歴(いずれかに○)

共通科目	講習会未受講 ・ 試験未受験 ・ 試験修了(合格) ・ 未修了(不合格) ・ 免除
専門科目	講習会未受講 ・ 検定試験未受験 ・ 修了(合格) ・ 未修了(不合格)

公認スポーツ栄養士 受講動機

--

公認スポーツ栄養士資格取得後の活動予定(詳細な記載がない場合は、選考対象外となります。)

--

スポーツ選手、運動を行う方を対象とした管理栄養士業務について、主要なものを3件まで(5年以内)詳細に記載下さい

期間・頻度	対象チーム・人数	内 容 ※	概 要 （対象・立場・具体的な実施内容を記入ください）
年 ヶ月間 20 年 月～ 20 年 月	実業団、プロ選手 大学生、高校生 中学生、小学生 その他	サポート セミナー・講演 食事管理	
回/ 週・月・年	～3 名 ・ ～10 名 ～30 名 ・ 30 名～	その他	
年 ヶ月間 20 年 月～ 20 年 月	実業団、プロ選手 大学生、高校生 中学生、小学生 その他	サポート セミナー・講演 食事管理	
回/ 週・月・年	～3 名 ・ ～10 名 ～30 名 ・ 30 名～	その他	
年 ヶ月間 20 年 月～ 20 年 月	実業団、プロ選手 大学生、高校生 中学生、小学生 その他	サポート セミナー・講演 食事管理	
回/ 週・月・年	～3 名 ・ ～10 名 ～30 名 ・ 30 名～	その他	
年 ヶ月間 20 年 月～ 20 年 月	実業団、プロ選手 大学生、高校生 中学生、小学生 その他	サポート セミナー・講演 食事管理	
回/ 週・月・年	～3 名 ・ ～10 名 ～30 名 ・ 30 名～	その他	

※ 内容について

- ・「サポート」とは、計画（アセスメント含む）、実施、評価、改善のPDCAサイクルに基づいた継続的な業務を指します。依頼を受けての単発の講習会の場合は、「セミナー・講演」としてください。
- ・「食事管理」とは、ご自身で給与栄養量を設定し食事計画を立てているものを指します。調理業務のみに従事している場合は、「その他」としてください。一連のサポート業務に食事管理を含む場合は「サポート」のみに○をお付けください。

公認スポーツ栄養士養成講習会は国庫補助事業です。受講決定者は資格を取得することが前提となります。

受講有効期間内に養成講習会を受講し、検定試験を受験することに同意しますか。

☐ 同意する ☐ 同意しない

上記のとおり相違ありません

西曆 年 月 日

署名(自署)

公認スポーツ栄養士資格取得後の活動予定(詳細な記載がない場合は、選考対象外となります。)

※こちらは記入見本です。このページは提出不要です。

スポーツ選手、運動を行う方を対象とした管理栄養士業務について、主要なものを3件まで(5年以内)詳細に記載下さい

期間・頻度	対象チーム・人数	内 容 ※	概 要 (対象・立場・具体的な実施内容を記入ください)
例 1 年 4ヶ月間 2012年 5月～ 2013年 9月	実業団, プロ選手 大学生, 高校生 中学生, 小学生 その他	サポート セミナー・講演 食事管理 その他	チームからの依頼のもと、管理栄養士として高校野球部の選手および保護者を対象としたサポートを行った。選手は、夏季期間中に体重の低下がみられることから、補食摂取行動の改善によるエネルギー摂取量の確保を目指した。選手および保護者への講習会や、体重のモニタリング結果から個々の面談などを行った。 ※記入見本です。
2 回/ 週・ 月 ・年	～3 名 ・ ～10 名 ～30 名 ・ 30 名～		
例 2 年 0ヶ月間 2013年 4月～ 2015年 3月	実業団, プロ選手 大学生, 高校生 中学生, 小学生 その他	サポート セミナー・講演 食事管理 その他	県スポーツセンターの非常勤管理栄養士として、国体参加選手のメディカルチェック、体力測定時に食生活調査を行った。結果は個人ごとにアドバイスを含めフィードバックした。年間約10回、延べ100人に実施した。 ※記入見本です。
1～2 回/週・月・ 年	～3 名 ・ ～10 名 ～30 名 ・ 30 名～		
年 ヶ月間 20 年 月～ 20 年 月	実業団, プロ選手 大学生, 高校生 中学生, 小学生 その他	サポート セミナー・講演 食事管理 その他	
回/ 週・月・年	～3 名 ・ ～10 名 ～30 名 ・ 30 名～		
年 ヶ月間 20 年 月～ 20 年 月	実業団, プロ選手 大学生, 高校生 中学生, 小学生 その他	サポート セミナー・講演 食事管理 その他	
回/週・月・年	～3 名 ・ ～10 名 ～30 名 ・ 30 名～		

- ※ 内容について
- 「サポート」とは、計画（アセスメント含む）、実施、評価、改善のPDCAサイクルに基づいた継続的な業務を指します。依頼を受けての単発の講習会のみ場合は、「セミナー・講演」としてください。
 - 「食事管理」とは、ご自身で給与栄養量を設定し食事計画を立てているものを指します。調理業務のみに従事している場合は、「その他」としてください。一連のサポート業務に食事管理を含む場合は「サポート」のみに○をお付けください。

公認スポーツ栄養士養成講習会は国庫補助事業です。受講決定者は資格を取得することが前提となります。

受講有効期間内に養成講習会を受講し、検定試験を受験することに同意しますか。

☐同意する

☐ 同意しない

上記のとおり相違ありません

西暦 年 月 日

署名(自署)

日本体育協会公認スポーツ指導者登録状況
(2017年10月現在)

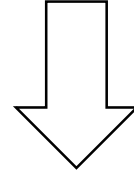
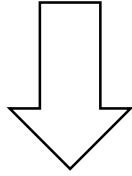
表1. 都道府県別登録者数 (人) 169,394

No.	県名	競技別指導者資格						フィットネス資格			メディカル・コンディショニング資格				マネジメント資格		合計
		指導員		コーチ		教師		スポーツ プログラマー	フィットネス トレーナー	ジュニアスポーツ 指導員	アスレティック トレーナー	スポーツ ドクター	スポーツ メンタリスト	スポーツ 栄養士	アシスタント マネージャー	クラブ マネージャー	
		指導員	上級指導員	コーチ	上級コーチ	教師	上級教師										
1	北海道	4,982	630	591	158	252	113	227	53	277	135	253	8	8	265	23	7,975
2	青森県	1,484	186	192	71	12	8	35	1	25	15	93	3	1	87	5	2,218
3	岩手県	1,632	226	320	75	15	12	54	8	52	23	78	7	4	135	2	2,643
4	宮城県	1,899	175	300	110	37	20	52	6	104	39	104	4	1	126	4	2,981
5	秋田県	1,190	158	163	42	8	6	24	2	49	11	47	3	2	114	1	1,820
6	山形県	1,489	272	229	82	31	19	31	3	91	12	79	3	2	115	6	2,464
7	福島県	1,994	249	309	56	54	37	38	7	89	14	70	1	1	199	19	3,137
8	茨城県	2,551	310	491	156	55	21	51	8	97	75	113	5	3	126	11	4,073
9	栃木県	2,032	230	350	91	45	24	56	3	82	28	108	2	5	182	13	3,251
10	群馬県	2,028	342	390	103	50	24	183	4	76	26	174	3	5	91	6	3,505
11	埼玉県	5,947	647	1,038	293	209	56	261	28	239	203	152	11	12	200	13	9,309
12	千葉県	3,485	349	755	214	142	44	238	29	222	252	193	9	6	176	15	6,129
13	東京都	9,239	1,294	1,972	731	495	195	371	66	368	662	915	28	50	302	38	16,726
14	神奈川県	5,664	807	1,105	417	314	91	306	24	214	388	399	10	22	242	17	10,020
15	山梨県	1,513	126	250	88	17	8	132	5	42	18	41	4	0	61	4	2,309
16	長野県	3,057	244	397	88	121	66	56	12	89	53	112	5	8	148	5	4,461
17	新潟県	2,324	338	335	108	93	65	48	4	139	34	83	3	8	162	13	3,757
18	富山県	1,794	194	291	75	38	14	45	5	49	20	96	2	4	53	24	2,704
19	石川県	1,582	236	240	79	35	11	72	4	41	20	101	3	2	121	5	2,552
20	福井県	1,483	79	220	47	48	5	15	1	41	40	55	5	3	69	4	2,115
21	静岡県	4,391	415	630	235	89	27	89	11	145	136	117	4	11	129	9	6,438
22	愛知県	4,577	580	750	267	170	77	206	18	191	162	200	9	8	190	15	7,420
23	三重県	2,022	215	286	80	48	17	49	5	73	26	80	4	2	45	5	2,957
24	岐阜県	2,708	217	363	66	44	29	46	6	127	36	115	6	2	151	20	3,936
25	滋賀県	1,673	151	264	92	38	8	51	5	90	33	61	3	9	72	8	2,558
26	京都府	2,140	256	358	134	60	22	88	14	119	78	161	6	5	166	5	3,612
27	大阪府	4,524	633	789	401	199	52	171	67	251	278	212	13	7	170	9	7,776
28	兵庫県	3,596	404	598	221	95	40	78	17	182	145	200	6	12	168	9	5,771
29	奈良県	1,437	152	217	65	28	6	35	4	54	17	84	4	3	120	13	2,239
30	和歌山県	1,055	82	176	42	22	8	22	3	39	23	65	5	1	68	6	1,617
31	鳥取県	1,039	76	159	48	14	1	19	2	17	14	49	0	1	29	4	1,472
32	島根県	1,272	92	183	40	21	13	20	3	46	9	59	3	1	71	2	1,835
33	岡山県	1,573	187	265	94	32	8	29	3	65	31	115	3	5	77	6	2,493
34	広島県	2,803	255	372	145	58	20	60	4	83	43	105	5	3	89	6	4,051
35	山口県	1,551	118	251	63	17	10	37	2	71	13	65	3	1	56	3	2,261
36	香川県	1,363	139	232	53	25	7	34	1	71	24	68	3	1	63	2	2,086
37	徳島県	1,033	51	162	42	15	4	37	1	50	19	56	3	3	71	3	1,550
38	愛媛県	1,993	187	267	71	23	7	33	4	49	27	98	5	8	101	7	2,880
39	高知県	967	71	151	39	6	3	13	1	24	13	65	2	1	69	1	1,426
40	福岡県	2,517	208	492	153	94	25	49	1	128	116	188	6	9	148	6	4,140
41	佐賀県	1,061	66	178	42	5	3	12	0	29	22	50	3	0	58	2	1,531
42	長崎県	1,529	93	220	45	10	5	19	2	32	17	75	4	2	54	5	2,112
43	熊本県	1,644	265	292	81	15	2	34	2	61	34	75	2	4	150	9	2,670
44	大分県	1,351	111	217	63	17	3	16	2	40	15	95	4	3	84	1	2,022
45	宮崎県	1,248	95	192	48	14	2	8	1	48	17	68	2	0	80	5	1,828
46	鹿児島県	1,806	160	284	51	34	8	15	1	57	19	109	4	2	46	6	2,602
47	沖縄県	1,365	112	202	43	18	8	23	3	40	18	59	4	2	89	3	1,989
合 計		111,607	12,483	18,488	5,808	3,282	1,254	3,588	456	4,568	3,453	5,960	235	253	5,588	398	177,421

*1人が複数の資格に登録している場合は各資格欄にそれぞれ1人分を計上

公認スポーツ指導者育成の基本コンセプト

日本体育協会及び加盟団体等は、「スポーツ立国」の実現を目指し、生涯を通じた快適なスポーツライフの構築を図ることを通して、望ましい社会の実現に貢献するため、その推進の中心となるスポーツ指導者を育成する。



日本体育協会 公認スポーツ指導者とは

日本体育協会及び加盟団体等が、公認スポーツ指導者制度に基づき資格認定する指導者とは、常にプレーヤーを最優先するというスタンスに立ち、スポーツ医・科学の知識を活かし、「スポーツを安全に、正しく、楽しく」指導し、「スポーツの本質的な楽しさ、素晴らしさ」を伝えることのできる者である。

望ましい 公認スポーツ指導者とは

公認スポーツ指導者は、日常の「生活／暮らし」にスポーツを取り入れることによって「豊かな人生」を得られることを広く一般に定着させるとともに、「仲間と楽しく行いたい」「うまくなりたい、強くなりたい」さらに「健康になりたい、長生きしたい」という欲求に応えられるよう、その実現に向けて「サポートする」活動を通して、望ましい社会の実現に貢献するという役割を持つ。

また、常に自己研鑽を図り、自ら成長・発展するとともに、社会的評価が得られるよう努力することが重要である。

安全で、正しく、楽しいスポーツ活動の場を確保するために

- ・スポーツに対して情熱を持ち、常にプレーヤーを最優先し、何事にも前向きに取り組む
- ・すべてのプレーヤーに常に公平な態度で接し、また活動に参加したくなるような雰囲気を作る
- ・すべてのプレーヤーの個性や長所を見つけ、伸ばす
- ・一方的、強制的な指導にならないよう、コミュニケーションスキルを高め、活動のねらいや内容をプレーヤーと共有する
- ・発育発達段階や技能レベルに即して指導の内容と方法を工夫する
- ・プレーヤーの健康状態に注意をはらい、ケガや病気を起こさないよう配慮する
- ・天候や活動場所の整備状況、道具・用具の手入れや施設の破損確認などに配慮する

「スポーツ立国」

スポーツの持つ力が、望ましい地域社会の実現に貢献するとともに、スポーツにかかわる自立・自律した人々の主体的かつ自治的なスポーツ実践や運動(ムーブメント)を通して、国内はもとよりアジア近隣諸国から地球規模へと拡がることによって、「スポーツ宣言日本」が目指す社会像の実現に寄与していくこと。

フェアプレイで
日本を元気に
あくしゅ、あいさつ、ありがとう

いざ、尋常に！



日本体育協会は、スポーツ立国の実現のため、国民体育大会をはじめとする各種スポーツ大会の実施やスポーツ指導者の育成等を行うとともに、スポーツの持つ価値や意義を広くアピールし、国民の生きる力の育成と活力ある社会の構築に貢献していきます。また、日本をもっと元気にしたい。その想いから、「フェアプレイで日本を元気に」キャンペーンを展開しています。



公益財団法人

日本体育協会

わたしたちは、「フェアプレイで日本を元気に」キャンペーンを応援しています。

asics
LOTTE

大塚製薬
KOSAIDO

mizuno
セレスポ

三井住友海上
MS&AD INSURANCE GROUP
ニチバン

LAWSON
日本文化出版